

岩手県の東日本大震災津波からの復興に関する意識調査

東日本大震災津波によって、被害に遭われた皆さまや関係者の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

県では、平成30年度までを計画期間とする復興計画に引き続き、令和元年度からの10年間を計画期間とする県の総合計画である「いわて県民計画（2019～2028）」においても、復興を県の最重要課題として位置づけ、これに基づき復興への取組を進めているところです。

この調査は、震災からの復興への取組についての県民の皆さまの復旧・復興の実感や重要度、優先度などをお聞きするもので、今回が14回目の調査となります。

調査の結果は、今後の復興施策に反映させたいと考えております。つきましては、お手数をおかけしますが、この調査の趣旨を御理解いただき、御協力をお願いします。

1 調査対象者について

県内に居住する18歳以上の方々のうち、選挙人名簿から無作為に抽出された、5,000人の方々を対象としています。

2 調査票の記載について

- ◆ この調査には、調査票をお送りした封筒に書かれた**あて名の御本人**がお答えください。（ただし、御本人様が長期不在などでお答えできない御事情がある場合には、御本人様に代わって、御家族の方などが御自身の立場でお答えください。）
- ◆ お答えは、できる限り黒または青色の鉛筆・ペン・ボールペンでお願いします。
- ◆ 記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**令和7年1月16日（木）まで**に、切手を貼らずにポストに投函してください。
- ◆ 調査票は、無記名でお願いします。回答はすべて統計的に処理し、調査票は集計後、焼却します。**秘密の保護には万全を期しますので、ありのままをお答えください。**
- ◆ 同封の返信用封筒に記載の**整理番号は、回答数が少なく調査の信頼性を確保できない場合に、未回答の方に改めて調査への御協力をお願いするときに使用するもの**で、回答者個人の回答内容を把握する趣旨のものではありません。

3 調査結果について

- ◆ 今回の調査結果は、復興の実効性を高め、長期にわたる復興に向けた取組の着実な推進を図るための重要な情報として活用することとしています。
- ◆ また、調査の結果は、今年の5月頃に公表する予定としており、県のホームページでも御覧いただけます。

この調査に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

岩手県 復興防災部 復興推進課（推進担当）

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号

電話 : 019-629-6935

ファクシミリ : 019-629-6944

電子メール : AJ0001@pref.iwate.jp



この調査業務は公益財団法人流通経済研究所が岩手県から委託を受け、同社が調査票の発送を行っています。

調査票の構成と記入の仕方

調査票の構成

- 問1 「あなた」や世帯の状況について・・・・・・・・・・2～4ページ
 問2 東日本大震災津波の影響について・・・・・・・・・・5～8ページ
 問3 全般的な復旧・復興の実感などについて・・・・・・・・・・9ページ
 問4 東日本大震災津波の風化について・・・・・・・・・・10ページ
 問5 具体的な復旧・復興の実感について・・・・・・・・・・11～15ページ
 問6 復旧・復興に向けた優先施策について・・・・・・・・・・16～17ページ
 問7 物価高騰の復興への影響について・・・・・・・・・・17ページ
 問8 復旧・復興に向けた取組に関する御意見など(自由回答)・・・18ページ

調査票の記入の仕方

- 問1から問7(2ページ～17ページ)は、全ての項目について回答をお願いします。問8(18ページ)は、自由回答です。
- 問1から問6(2ページ～17ページ)において、回答は、あらかじめ設けている**選択肢のあてはまる数字に○印を付けてください**。問7(17ページ)は、**問6の選択肢の番号の中から選んで回答欄に数字を記入してください**。(この調査票の所定の欄に直接御記入ください。)
- 問3から問5(9ページ～15ページ)において、回答が困難な項目については、「わからない」とし、数字の「0」に○印を付けてください。

記入例

ここでは、問5(14ページ)の記入の仕方を例示しています。

(2) 次に、**震災により大きな被害を受けた地域**の復旧・復興に向けた取組に関連する項目についてお伺いします。

震災により大きな被害を受けた地域にお住まいの方は、あなたの身のまわりを見回して、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

それ以外の方は、震災により大きな被害を受けた地域の状況などを思い浮かべて、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

調査項目		あなたから見た重要度 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)						あなたの復旧・復興の実感 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)					
		重要である	やや重要である	どちらともいえ	あまり重要では	重要ではない	わからない	進んでいると感	やや進んでいる	どちらともいえ	やや遅れている	遅れていると感	わからない
安全の	1 防潮堤や防波堤などの整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

◇「あなたから見た重要度」の記入例

現在のあなたにとって、「1 防潮堤や防波堤などの整備」がどれくらい重要であるかをお答えいただくものです。

この例では、「やや重要である」という場合の例示をしていますので、数字の「4」に○を付けます。

◇「あなたの復旧・復興の実感」の記入例

あなたから見て、「1 防潮堤や防波堤などの整備」がどれくらい復旧・復興していると感じているかをお答えいただくものです。

この例では、「やや進んでいる」場合の例示をしていますので、数字の「4」に○を付けます。

このページから調査票になります。

問 1 「あなた」や世帯の状況について

現在の「あなた」御自身のことについておたずねします。該当する番号に○を付けてください。

(1) 性別 (○は1つ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

(2) 年齢 (満年齢) (○は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 19歳以下 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 | 4 40～49歳 |
| 5 50～59歳 | 6 60～69歳 | 7 70歳以上 | |

(3) あなたの主な御職業 (○は1つ)

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 自営業主 | 2 家族従業者 |
| 3 会社・団体役員 | 4 常用雇用者※1 |
| 5 臨時雇用者※2 (パート、アルバイトなど) | |
| 6 学生 | 7 専業主婦 (主夫) |
| 8 無職 | |
| 9 その他 (具体的に : |) |

※1 : 期間を決めずに又は1年を超える期間で雇われる人

※2 : 日々又は1年以内の期間で雇われる人

1～5に○を付けられた方のみお答えください。

その業種は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 農業、林業 | 2 漁業 |
| 3 鉱業、採石業、砂利採取業 | 4 建設業 |
| 5 製造業 | 6 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 7 情報通信業 | 8 運輸業、郵便業 |
| 9 卸売、小売業 | 10 金融業、保険業 |
| 11 不動産業、物品賃貸業 | |
| 12 学術研究、専門・技術サービス業 | |
| 13 宿泊業、飲食サービス業 | 14 その他のサービス業 |
| 15 公務 | |
| 16 その他 (具体的に : |) |

(4) あなたの世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)

1	一人暮らし
2	夫婦のみ
3	2世代世帯(親と夫婦、夫婦と子どもなど)
4	3世代世帯(親と夫婦と子ども、夫婦と子どもと孫、祖父母と親と夫婦など)
5	その他(具体的に:)

(5) あなたは、岩手県に住んで(通算して)何年になりますか。(○は1つ)

1	1年未満	2	1～5年未満	3	5～10年未満
4	10～20年未満	5	20年以上		

(6) あなたが今お住まいの市町村はどちらですか。(○は1つ)

県央地域	1 盛岡市	2 八幡平市	3 滝沢市	4 雫石町
	5 葛巻町	6 岩手町	7 紫波町	8 矢巾町
県南地域	9 花巻市	10 北上市	11 遠野市	12 一関市
	13 奥州市	14 西和賀町	15 金ヶ崎町	16 平泉町
沿岸地域	17 宮古市	18 大船渡市	19 陸前高田市	20 釜石市
	21 住田町	22 大槌町	23 山田町	24 岩泉町
	25 田野畑村			
県北地域	26 久慈市	27 二戸市	28 普代村	29 軽米町
	30 野田村	31 九戸村	32 洋野町	33 一戸町
県外	34 青森県	35 秋田県	36 宮城県	
	37 その他()			

(7) あなたの今のお住まいの居住形態は、次のどれにあてはまりますか。

(○は1つ)

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 持ち家（マンションなどの集合住宅）
- 3 民間の賃貸住宅・マンション、間借り
- 4 公営・公社・公団などの賃貸住宅（災害公営住宅を除く）
- 5 給与住宅（社宅・寮など）
- 6 災害公営住宅
- 7 親戚・知人宅
- 8 その他

(具体的に：)

問 2 東日本大震災津波の影響について

平成 23 年 3 月 11 日に発生した地震及び津波、その後断続的に発生した余震による被害についておたずねします。該当する番号に○を付けてください。

(1) **震災時**にあなたがお住まいだった市町村はどちらですか。(○は 1 つ)

県央地域	1 盛岡市	2 八幡平市	3 滝沢市 (村)	4 雫石町
	5 葛巻町	6 岩手町	7 紫波町	8 矢巾町
県南地域	9 花巻市	10 北上市	11 遠野市	12 一関市
	13 奥州市	14 西和賀町	15 金ヶ崎町	16 平泉町
沿岸地域	17 宮古市	18 大船渡市	19 陸前高田市	20 釜石市
	21 住田町	22 大槌町	23 山田町	24 岩泉町
	25 田野畑村			
県北地域	26 久慈市	27 二戸市	28 普代村	29 軽米町
	30 野田村	31 九戸村	32 洋野町	33 一戸町
県外	34 青森県	35 秋田県	36 宮城県	
	37 その他 ()			

(2) あなたのお住まいの状況についてお伺いします。

① **震災時**のあなたのお住まいの居住形態は、次のどれにあてはまりますか。

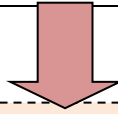
(○は 1 つ)

1 持ち家 (一戸建て) 2 持ち家 (マンションなどの集合住宅) 3 民間の賃貸住宅・マンション、間借り 4 公営・公社・公団などの賃貸住宅 5 給与住宅 (社宅・寮など) 6 親戚・知人宅 7 その他 (具体的に :)

② **震災**によりあなたのお住まいに被害はありましたか。(○は1つ)

1 被害があった

2 被害はなかった



③ ②の質問で「1 被害があった」方のみお答えください。

あなたの現在のお住まいの状況についてお答えください。(○は1つ)

- 1 震災時と同じ場所に住んでいる（修理や建て替えを含む）
- 2 震災時とは別の場所で住宅を建て替えて住んでいる
- 3 震災時とは別の場所で民間の賃貸住宅に住んでいる
- 4 震災時とは別の場所で公営・公社・公団などの賃貸住宅（災害公営住宅を除く）に住んでいる
- 5 災害公営住宅に住んでいる
- 6 親戚・知人宅に住んでいる
- 7 その他

（具体的に：

）

(3) あなたの御職業についてお伺いします。

① 震災時のあなたの主な御職業は何ですか。(○は1つ)

1 自営業主	2 家族従業者
3 会社・団体役員	4 常用雇用者※1
5 臨時雇用者※2 (パート、アルバイトなど)	
6 学生	7 専業主婦 (主夫)
8 無職	
9 その他 (具体的に :	)

※1 : 期間を決めずに又は1年を超える期間で雇われる人

※2 : 日々又は1年以内の期間で雇われる人



1～5に○を付けられた方のみお答えください。

その業種は何ですか。(○は1つ)

1 農業、林業	2 漁業
3 鉱業、採石業、砂利採取業	4 建設業
5 製造業	6 電気・ガス・熱供給・水道業
7 情報通信業	8 運輸業、郵便業
9 卸売、小売業	10 金融業、保険業
11 不動産業、物品賃貸業	
12 学術研究、専門・技術サービス業	
13 宿泊業、飲食サービス業	14 その他のサービス業
15 公務	
16 その他 (具体的に :	)

② あなたの主な御職業は、震災で変化しましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 震災前と同じ仕事を続けている | 2 震災が原因で転職、転業した |
| 3 震災とは関係なく転職、転業した | 4 震災が原因で退職、廃業した |
| 5 震災とは関係なく退職、廃業した | 6 震災前から職に就いていない |
| 7 今は職に就いているが震災前は無職 | |
| 8 その他 | |

(具体的に：)

(4) 震災でああなたの同居する御家族に被害はありましたか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 亡くなられた御家族や、行方不明となった御家族がいる |
| 2 負傷した御家族がいる |
| 3 被害はなかった |
| 4 その他 |

(具体的に：)

問3 全般的な復旧・復興の実感などについて

(1) 岩手県全体をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。

あなたの復旧・復興の実感 (1つ選び、番号に○を付けてください。)					
進んでいる と感じる	やや進んで いると感じる	どちらとも いえない	やや遅れて いると感じる	遅れている と感じる	わからない
5	4	3	2	1	0

(2) あなたがお住まいの市町村をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。

なお、震災時にお住まいだった市町村から転居されている方は、震災時にお住まいだった市町村の状況について、お答えください。

あなたの復旧・復興の実感 (1つ選び、番号に○を付けてください。)					
進んでいる と感じる	やや進んで いると感じる	どちらとも いえない	やや遅れて いると感じる	遅れている と感じる	わからない
5	4	3	2	1	0

(3) あなた御自身の現在の生活は、震災の影響をどの程度受けていますか。

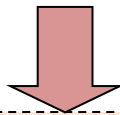
あなたへの影響の実感 (1つ選び、番号に○を付けてください。)					
影響を受け ていない	あまり影響 を受けてい ない	どちらとも いえない	やや影響を 受けている	影響を受け ている	わからない
5	4	3	2	1	0

問 4 東日本大震災津波の風化について

東日本大震災津波からまもなく 14 年が経過しようとしている現時点での、震災の風化についておたずねします。該当する番号に○を付けてください。

(1) あなたは、東日本大震災津波の風化が進んでいると感じますか。

東日本大震災津波の風化の実感 (1つ選び、番号に○を付けてください。)					
進んでいない と感じる	あまり進んで いないと感じる	どちらともい えない	やや進んでい ると感じる	進んでいると 感じる	わからない
5	4	3	2	1	0



(2) (1)の質問で「1」「2」と回答した方のみお答えください。

どのようなことから、震災の風化が進んでいる（やや進んでいる）と感じていますか。(○は3つまで)

- 1 自分自身の意識
- 2 家族との会話
- 3 震災により大きな被害を受けた地域に住む友人、知人との会話
- 4 上記3以外の地域に住む友人、知人との会話
- 5 各種メディア（新聞やテレビ、インターネットなど）での震災の取扱い
- 6 ボランティアや企業など個人や民間団体による被災地への支援の減少
- 7 行政による支援や予算の減少
- 8 わからない
- 9 その他

(具体的に：)

問5 具体的な復旧・復興の実感について

岩手県では、令和元年度から10年間を計画期間とする「いわて県民計画（2019～2028）」において、復興の目指す姿「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」の実現に向けて、より良い復興のための4本の柱として、「安全の確保」、「暮らしの再建」、「なりわいの再生」、「未来のための伝承・発信」を掲げ、復興推進の取組を進めています。

[復興の目指す姿]

いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造

「より良い復興～4本の柱～」

安全の確保

- ・多重防災型まちづくり
- ・災害に強い交通ネットワークの構築

暮らしの再建

- ・地域住民それぞれの生活の再建
- ・医療・福祉・介護体制や教育環境の再構築等による地域の再生

なりわいの再生

- ・農林水産業、商工業など地域産業の再生
- ・地域経済の活性化

未来のための伝承・発信

- ・震災の事実を踏まえた教訓の伝承
- ・復興の姿を国内外へ発信

ここからは、「より良い復興～4本の柱～」にもとづく、復興を実現するための具体的な取組について、「あなたから見た重要度」と、「あなたの復旧・復興の実感」についてお伺いします。

「あなたから見た重要度」では、現在のあなたにとって、調査項目がどれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの復旧・復興の実感」では、あなたから見て、調査項目がどれくらい復旧・復興していると感じるかをお答えください。

なお、回答が困難な項目については、「わからない」とし、数字の「0」に○印を付けてください。

- (1) まず、**県内全般の復旧・復興に向けた取組**に関連する項目についてお伺いします。
あなたの身のまわりを見回して、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

調査項目		あなたから見た重要度 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)						あなたの復旧・復興の実感 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)					
		重要である	やや重要である	など どちらともいえ	な あまり重要では	重要ではない	わからない	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	など どちらともいえ	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる	わからない
安全の確保	1 災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	2 東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	3 災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目		あなたから見た重要度 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)						あなたの復旧・復興の実感 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)					
		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	どちらともいえない	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる	わからない
暮らしの再建	4 災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
なりわいの再生	5 地域の特性を生かした農林水産業の振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	6 ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	7 観光客の回復・増加	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
未来のための伝承・発信	8 震災の記憶を未来に伝えるための取組	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(2) 次に、震災により大きな被害を受けた地域の復旧・復興に向けた取組に関連する項目についてお伺いします。

震災により大きな被害を受けた地域にお住まいの方は、あなたの身のまわりを見回して、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

それ以外の地域にお住まいの方は、震災により大きな被害を受けた地域の状況などを思い浮かべていただき、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

調査項目		あなたから見た重要度 (各調査項目について1つずつ選び、番号に○を付けてください。)						あなたの復旧・復興の実感 (各調査項目について1つずつ選び、番号に○を付けてください。)					
		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	どちらともいえない	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる	わからない
安全の確保	1 防潮堤や防波堤などの整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	2 被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
暮らしの再建	3 被災地の健康づくりやこころのケアの推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	4 被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	5 被災した市町村の行政機能の回復	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目		あなたから見た重要度 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)						あなたの復旧・復興の実感 (各調査項目について1つずつ選び、 番号に○を付けてください。)					
		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	どちらともいえない	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる	わからない
なりわいの再生	6 水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	7 被災した商工業者の事業の再開	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	8 被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
未来のための伝承・発信	9 教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	10 復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問 6 復旧・復興に向けた優先施策について

県では復興を進めるため、「より良い復興～4本の柱～」(「安全の確保」「暮らしの再建」「なりわいの再生」「未来のための伝承・発信」)の下に **12 分野の取組** を位置付け、**24 の取組項目** を展開しています。

ここでは、24 の取組項目について、**あなたにとっての優先度**をお伺いします。

復旧・復興を進めるために優先的に進めて欲しい施策について、次の項目 (**24 の取組項目**) の **1 から 24 の中から 3 つ選び**、番号に○を付けてください。

1 から 24 の中から 3 つ選び、番号に○を付けてください。

	分野	24 の取組項目	
安全の確保	防災のまちづくり	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	1
		故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	2
	交通ネットワーク	災害に強い交通ネットワークの構築	3
暮らしの再建	生活・雇用	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	4
		雇用の確保と就業の支援	5
	保健・医療・福祉	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	6
		健康の維持・増進と要保護児童の支援	7
	教育・文化・スポーツ	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	8
		文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	9
		社会教育・生涯学習環境の整備	10
		スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	11
	地域コミュニティ	地域コミュニティの再生・活性化の支援	12
なりわいの再生	水産業・農林業	行政機能の向上	13
		漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	14
		産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	15
		漁港などの整備の推進	16
	商工業	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	17
		中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	18
	観光	産業の再生やものづくり産業などの振興	19
		観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	20
		復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	21

伝承・発信のため	事実・教訓の伝承	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	22
		防災・復興を支える人づくりの推進	23
	復興情報発信	復興の姿の重層的な発信	24

問 7 エネルギー価格・物価高騰の復興への影響について

エネルギー価格・物価高騰の復興への影響について、問 6（16～17 ページ）の取組項目右欄の 1～24 の中から影響が大きいと思われるものがある場合は最大 3 つまで選び、以下の欄に番号を記入してください。

--	--	--

※上記の取組項目を選んだ具体的な理由や御意見等がありましたら、問 8 の自由回答欄に記入してください。

問 8 復旧・復興に向けた取組に関する御意見など（自由回答）

本県の復旧・復興に向けた取組に関する御意見、御感想等がありましたら、以下の欄に記入してください。

※ いただいた御意見につきましては、今後の復興に向けた取組の着実な推進を図るための参考とさせていただきます。

御協力ありがとうございました。

1月16日（木）までに郵便ポストに御投函をお願いいたします。

令和7年岩手県の東日本大震災津波からの
復興に関する意識調査（令和7年1月）

